



INFORMATION

毛呂山町役場（中央2丁目1番地）

☎ 049-295-2112 ☎ 049-295-0771

HP <https://www.town.moroyama.saitama.jp>

お知らせ

納期限にご注意ください

2月の納期（3月2日納期限）

国民健康保険税 8期

後期高齢者医療保険料 8期

納期限にご注意ください。

役場税務課納税係

☎ 194

役場高齢者支援課医療保険
料係 ☎ 177

企業版ふるさと納税で ご寄附いただきました

川上工業株式会社様から企業
版ふるさと納税（地方創生応
援税制）を利用し、令和7年
10月1日に「充実した学習環
境の提供により、自己肯定感

や将来を切り開く力を育み、
心身ともに健やかな子どもを
育むまちづくり事業へ10万
円のご寄附をいただきました。
誠にありがとうございました。

問 役場まちづくり整備課スマ
ートシティ推進係 ☎ 104

介護保険適用除外の 手続きをお忘れなく

40歳から64歳までの国民健康
保険加入者は「介護保険適用
除外施設」への入所期間中は、

届出をすることで介護保険料
の納付が不要です（適用除
外）。該当の施設に入所また
に手続きを行ってください。

持 ①資格確認書または資格
情報のお知らせ

②マイナンバーカードまた
は退所した場合は、14日以内
に手続きを行ってください。

「たばこ」は町内で 購入しましょう

「市町村たばこ税」は、たば
こを購入したお店の所在する

図書館展示「LGBT Q+ってなんだろう？」

は本人確認書類と通知カード
③施設入所（退所）証明書
毛呂山町男女共同参画推進会
議では、毛呂山町立図書館に
て「エルジービーティーキュープラス
LGBTQ+ってなん
だろう？」をテーマに図書を
展示しています。ぜひご覧く
ださい。

問 ☎ 135・136

Q+ってなんだろう？

毛呂山町男女共同参画推進会
議では、毛呂山町立図書館に
て「エルジービーティーキュープラス
LGBTQ+ってなん
だろう？」をテーマに図書を
展示しています。ぜひご覧く
ださい。

問 ☎ 135・136

入間西障害者就労支援 センターが移転します

4月1日から「入間西障害者
サポートセンター」を開設し

ます。開設に伴い入間西障害
者就労支援センターの事務所

を毛呂山町社会福祉協議会内
(新電話番号090-9241
-3025)に移転します。

問 入間西障害者就労支援セン
ター ☎ 295-2030

人口と世帯

人口	31,593人	(-97人)
男	15,733人	(-56人)
女	15,860人	(-41人)
世帯	16,361世帯	(-50世帯)

※令和8年1月1日現在（前月1日比）

広報もろやま略記号一覧

日	日時・日にち	場所
対	対象者	定員
料	料金	申込み
問	問合せ	内線
fax	ファックス番号	メールアドレス
hp	ホームページアドレス	マ 健康マイページ対象事業

役場の開庁日時

平日 午前8時30分～午後5時15分

毎月第1土曜日 午前8時30分～

正午（一部窓口のみ）

2月・3月の土曜開庁

2月7日（土）・3月7日（土）

※各種手続きや業務についてのお問
い合わせは、平日の開庁時間にご連
絡ください。

町の無料相談

相談種類	日付	時間	相談場所	申込み・問合せ
法律相談	弁護士 2/10(火)、2/24(火) 3/10(火)、3/23(月)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎内313 (要予約)
	行政書士 2/18(水)、3/18(水)	10:00~15:00	役場会議室	役場総務課☎内313
人権・行政相談	2/12(木)、3/12(木)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課☎内313
成人健康相談	2/4(水)	10:00~11:00	役場1階町民ホール	保健センター☎294-5511
	3/6(金)	10:00~11:00	保健センター	
電話健康相談	平日	9:00~17:00	保健センター☎294-5511	
子育て相談	平日 ※オンライン相談あり	10:00~15:00	子育て支援センター(必要に応じて変更可能)	こども家庭センター☎294-1800
育児ほっと相談室	2/18(水)、3/11(水)	10:00~11:00	子育て支援センター もろっこ(元子育て支援室)	
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00~12:00	中央公民館	地域包括支援センター☎295-2112内126
教育相談	平日	10:00~16:30	教育センター☎295-2525 (電話相談可)	
心配ごと相談	平日	8:30~17:00	社会福祉協議会 (毛呂山町川角303-3)	☎295-0601
消費生活相談	毎週月・火曜日	10:00~15:00 ※最終受付 14:40まで	役場相談室	役場産業振興課
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30~17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (社会福祉協議会内)	☎080-2274-1445

暦の上では春を迎える2月ですが、まだまだ厳しい寒さが続いています。農村風景の広がった戦前の毛呂山では、人々は寒さの厳しい季節にもたくましく生活を送っていました。農家の暮らしは、春から秋にかけて農作業がいそしみ、冬に農作業が少なくなる農閑期を迎えます。農閑期には、春にむけた農作業の準備や養蚕をはじめとする副業など、忙しい農繁期にはできない様々な活動を行いました。

農閑期に行われた活動の一つに、明治時代の中頃から広まつた実業補習学校での学習がありました。実業補習学校は、尋常小学校を卒業した青少年が、働きながら通う教育施設です。その教育内容は、小学校で学ぶ国語や算術などの課程を補う補習教育と、農業や水産業、商業など地域の産業、女性は裁縫などを学ぶ実業教育を受けることができました。農村の実業補習学校では、農作業の担い手であった青少年が授業を受けられるように、農作業の落ち着いた農閑期や夜間に授業

を行なうことが多かつたようです。現在の毛呂山町にあたる地域では、毛呂村・山根村が合同で東雲実業補習学校を設置し、川角村も実業補習学校を設置しました。東雲実業補習学校では、独自の校舎を持たず現在の埼玉医科大学病院敷地前にあつた東雲高等小学校の校舎を使い授業を行っていました。大正時代の東雲実業補習学校の記録によると、農閑期の12月中旬から学校が始まり、授業の開始時間は、農作業を終えた午後6時から9時に行われています。授業内容は、農業や毛呂山で盛んに行われた養蚕について教えるなど、地域の産業に即した教育が行われていました。

実業補習学校で行われた実業補習教育は、施設や制度をかけて、戦後に小学校6年、中学校3年の義務教育と新制高校が始まるまで継続します。寒さの厳しい農閑期に開かれた実業補習学校は、農作業に携わる地域の青少年にとって貴重な学習の機会となっていたのではないでしょうか。

歴史散歩

第380回

農村青少年の学び
実業補習学校



東雲校舎裁縫室の授業風景
(奥富義男氏提供)